

ニュースレター No.88

会長挨拶

一般社団法人 福岡県助産師会 会長 佐藤 香代



2025年5月15日、日本助産師会臨時総会、16日通常総会が行われました。今年は前会長のコンプライアンス案件と理事選挙が重なり、異例の展開となりました。両日とも理事会からコンプライアンス案件と会長交代に至った経緯が述べられましたが、それに納得できない人々との応酬が繰り広げられました。

結局、選挙では理事の定数18に対し信任は13にとどまり、再選挙が行われることになりました。したがって、新理事会はいまだ開催されていない状況です。

社会の急速な変化に助産師はどう対応していくのか、日本助産師会の明確な指針が求められています。総会で将来ビジョンの議論が一切行われなかった（行えなかった）状況は極めて残念に思います。一刻も早く正常な運営がなされることを願わずにはおれません。

1週間後の5月24日、福岡県助産師会通常総会が行われました。今年度は定款改正があり、正会員総数の2/3以上の同意を得るという高いハードルがありましたが、会員の皆さまのご協力により、無事総会を開催することができました。第2号議案の定款変更（事業・入会・役員任期）はすべて承認されましたことを報告いたします。

総会の報告事項では、会館建替えに関する今までの経緯を報告しました。相手側は、建物はモデルハウスとして利用する目的で建築され、被告の広報宣伝の中心的存在であり立ち退く正当事由は認められないと述べています。一方、福岡県助産師会にはそのような認識はなく、現に私が会長としてこの問題に取り組んだ2022年には、契約に関わった元役員からは、建設協力金を返し終えたら助産師会のものになると繰り返し聞かされていました。

福岡県助産師会は年々事業が拡大し、それらを遂行する場所が必要であること、特に産後ケアの宿泊施設が求められており、建設は必須であると繰り返し主張してきましたが、収益を増やしたいだけだという理由で応じていただけません。このような状況を初めて知った会員も多く、会員からは怒りの声が上がられました。なぜ拙速にモデルハウスを建築したのかという質問もあがり、元理事会の責任を問う声も聞かれました。会館建替えは助産師会の将来を担う重要な案件であり、早急に解決すべき問題です。今後も引き続き解決に向け尽力する所存です。

2025年度の活動として、福岡県助産師会は以下の4点を挙げました。

1. 地域に根ざした助産活動を推進し、周知活動を活発に行う

- 1) すべてのライフサイクルの人々の健康推進のための事業の活発化をはかる
プレコンセプションケアセンター事業 包括的性教育事業 子育て支援電話相談（新たに父親への専用電話相談開始）
- 2) 妊娠・出産包括支援事業の拡大・推進をはかる
妊婦健康診査・産後健診の見直しを要望する
産後ケア事業 集合契約形態と県内統一価格の実現をはかる
助産院の嘱託医確保に向けて行動する

2. 組織体制を見直し、助産活動の拡大・発展をはかる

組織の再編：事業部門・事務部門の設置

魅力的で活発な組織作りを行い、会員が増加する

3. 社会の変化に対応した専門的研修を実施する

包括的性教育研修 助産道研修 アドバンス助産師に関する研修

4. 新会館を建設し、事業拡大に向け整備する

福岡県助産師会は、あらゆる世代の人々の健康に貢献し、母子に添いともに歩む助産師として活動していきます。

常任理事挨拶

副会長 吉田 静

福岡県助産師会会員の皆さま、こんにちは。

一般社団法人福岡県助産師会 副会長を務めております吉田静です。引き続き2期目（通算4年目）となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。昨春より開始した電話相談事業をはじめ、プレコンセプションケアセンターの運営、包括的性教育の推進など、福岡県助産師会の活動は多岐にわたっております。母子やそのご家族、そして社会全体から私たち会への期待やニーズは年々高まっていることを日々実感しております。そうした多くの声にしっかりと応えていくためには、会員の皆さま一人ひとりのご協力が何よりも大切です。ご多忙のこととは存じますが、どうかお力添えをいただけましたら幸いです。また、活動を進めていく上で、皆さまのご意見やご提案をお寄せいただけますと、理事会や各委員会ですっきりと検討を重ね、今後の改善に努めてまいります。2期目の最後の年となりますが、気を引き締めて取り組んでまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

書記 阿部 聖子

令和6年の出生数が70万人を下回り、少子化の加速を日々の業務で実感しています。育児支援策の強化により、助産師会が担う産後ケア事業やプレコンセプションケアセンターの運営も広がりを見せています。今年度の総会では、事業・入会・役員任期に関する定款変更が承認され、2014年の一般法人化に伴う定款作成に関わった者として、一区切りを感じております。会館問題や飛躍的に拡大した事業の事務作業の煩雑化など課題も多い中ではありますが、目の前の妊産婦さんとそのご家族、そして助産師会の活動に、丁寧に向き合っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

会計 山口 美津枝

会計の山口です。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。



三部会長挨拶

勤務助産師部会長 村田 修子

今期 2 年目となりました。今回、日本助産師会総会へ出席させていただき、また今年度より日本助産師会勤務助産師部会、九州沖縄ブロック長を拝命することとなりました、大変身が引き締まる思いのスタートです。

福岡県助産師会の勤務助産師数は、全会員の約半分以上を占めます、皆さんが助産師会に入会された理由は何でしょうか？その理由に沿うべく、助産所部会・保健指導部会の方々とつながりながら、今年度も活動していきたいと考えております。今年度は、2 回研修会と交流会を企画しております。是非多くの方々に参加していただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

助産所部会長 田嶋 昌枝

今年度は 2 期目の最終年度になります。

令和 7 年度 3 月厚生労働省の【妊娠・出産・産後における妊産婦等の支援策に関する検討会】において（妊産婦の希望に応じた出産や産後ケアを行うための環境整備について）有識者による議論がされました。その中で「助産所の果たす役割としてエビデンス・ガイドラインに基づいた助産ケアと緊急時の嘱託医・嘱託医療機関との連携、ロウリスク妊産婦を安全に管理・評価し、また妊娠期から育児期までの継続的・個別的ケアを提供し女性が満足できるサポートを実践している」と大きく評価されています。しかし現状は 1 次医療機関の減少により医療法第 19 条に定められた嘱託医・嘱託医療機関との連携が難しく助産院の閉院や新規開業の道が拓けない状況が全国的にあります。

今年度、福岡県助産師会は「助産所における嘱託医・嘱託医療機関との連携体制について」県行政をはじめ関係諸機関に対して一層の働きかけを行います。

今後共、会員の皆様のご支援よろしくをお願いいたします。

保健指導部会長 松浦 栄梨子

昨年に引き続き保健指導部会長を務めさせていただきます松浦と申します。

昨年の交流会には多くの部会員の皆様にご出席いただき、地区を越えて皆様と交流できる喜びを感じた次第です。年々産後ケア事業の受託希望者も増え、部会員数も増加しております。今年度は、昨年度同様「産後ケア事業についての説明会」に加え、「開業に関する税務についての研修会」を開催予定です。

多職種連携のもとで地域の母子保健活動に従事する助産師として、皆様の創意工夫と熱い助産師魂を伝え学び合い、繋がりながら、部会員相互に高め合っていけるような部会運営に努めてまいりたいと存じます。今後とも何卒よろしくようお願い申し上げます。

2024 年度 表彰

受賞された皆様、おめでとうございます！

【母子愛育会会長表彰】

榊田えみ子氏

【日本助産師会 会長表彰】

福澤雪子氏 谷口初美氏

【日本家族計画協会 会長表彰】

田中佳代氏

【福岡県母子保健家族計画事業厚労省知事表彰】

師岡妙子氏

【健やか親子 21-8020 の里の賞（ロツテ賞）奨励賞】

久留米地区歯の話講演会活動

【永年活動感謝状】

濱崎ヨシ子氏

脇田ムツ子氏



公益社団法人 日本助産師会 第 98 回 通常総会

日本助産師会代議員 松浦栄梨子

5月16日に一橋大学一橋講堂（東京都）で開催されました「2025年度 公益社団法人日本助産師会 第98回通常総会」に本会より佐藤会長、三部会長の計4名が代議員として出席いたしました。全国より127名の代議員が集い、理事会の説明のもと活発な議論が交わされました。

今回は前日に臨時総会が開催され、コンプライアンス事案と役員選挙についての説明、臨時総会招集請求書に記載の議案について説明と議論が交わされました。

通常総会では、五点の議案が審議事項として提案され承認されました。社員提案権行使書による議題提出で、指定された監事と理事の解任があげられ、審議の結果多数決で2名の理事の解任が承認されました。役員選挙においては、役員定数18名のところ19名の理事立候補があり選挙が実施されました。結果13名の選出に留まり、役員定数に満たなかった為、今後再選挙が実施される予定です。

課題である嘱託医問題については、2025年度も国の補助金を受け具体的なヒアリング調査を実施予定であり、先行事例も参考にしながら地域格差なく全国で同様に展開できるよう会として働きかけていくと報告がありました。これまでの経緯と役員選挙の結果については、日本助産師会の会員マイページにも掲載されていますのでご参照ください。

一般社団法人 福岡県助産師会総会および特別講演の報告

広報委員 筑豊地区理事 安河内 静子

総会に先立って特別講演は、のぞえの丘病院 堀川直希先生をお迎えし、「周産期メンタルヘルスを意識した産後ケア」と題しご講演頂きました。地域で行う周産期メンタルヘルスケアシステム“のぞえモデル”は、母親の精神疾患の治療において母子同室入院を原則とし、退院後も通院しやすい継続的支援がおこなわれており、また産後ケア事業に参入することで精神科受診のハードルが下がり、産後ケアからつながるメンタルヘルス支援を可能にしているとのことでした。児童虐待の親の危険因子は、母親の不安、抑うつ、精神疾患の影響よりもボンディング障害に着目する必要性について、母子保健を担う助産師保健師だからこそできる役割を意識した支援をおこなうことの重要性について力強いメッセージを頂きました。

助産師会総会は正会員数 366 名：出席者 63 名、委任状 218 名であり、計 281 名で総会成立の定足数（会員数の 1/3 以上）を満たし、開会しました。会長挨拶、事業報告、収支決算報告、会計監査・業務監査報告、2025 年度スローガン、予算に関する内容に加え、定款変更案（事業・入会・役員の任期）について項目毎に採決され、すべての議案が承認されました。また会長より会館立て替えについて裁判の経緯を含め報告がありました。会長におかれましては膨大な時間を費やしご尽力頂いております。一日も早い決着が待たれます。会員交流会は限られた時間ではありましたが 47 名参加頂きました。雨天の中、会館に足を運んで頂きました会員の皆様、誠にありがとうございました。



総会の様子



のぞえの丘病院 堀川直希先生の講演

2025年度 研修会企画のお知らせ

教育委員長 松藤 美由紀

今期も教育委員長を務めさせていただきます松藤です。よろしくお願いいたします。今年度も助産師の知識・技術の向上のためのオンデマンドでは6回、オンライン研修1回、対面では1回の研修会を予定しております。対面研修では、今年度も近年増加している虐待に関する知識を深めるため、にじいろCAPより重永侑紀氏を招き研修会を実施いたします。なおこの対面研修会は、福岡県助産師会会員のみ無料の研修会となります。虐待の基礎知識のみならず、性教育分野においても重永氏の講話はとても勉強になりますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。9月20日(土)10時~12時、福岡県助産師会館で開催予定です。今年度もたくさんのご参加をお待ちしております。

福岡市マタニティスクール報告

マタニティスクール運営責任者 福澤雪子

福岡市委託事業「働くママとパパのマタニティスクール」は、年24回、毎月第3土日に開催しています。2024年度は846組1692名の申し込みがあり、187組372名の方が参加され、当選倍率4.4倍でした。

COVID19が5類感染症に分類されて以降、ほぼ同率で推移しており、これからパパ・ママになる方々に支持されているマタニティスクールです。

今年度の福岡県助産師会総会においてスタッフ募集のチラシを配布したところ、お問い合わせやお申し込みを沢山頂くことができました。職場で担当する機会が少ない、両親学級を経験したいという方は、何時でもご連絡ください。

【お問い合わせ先】：助産師会 HP マタニティスクールお問い合わせフォーム

「福岡県プレコンセプションケアセンター」

コーディネーター 高空裕子

当センターは、昨年4月30日に開設以来1年が経過しました。

私は、4月からコーディネーター・助産師となりました、高空裕子(たかもくゆうこ)と申します。

開所1年目は、前任の佐藤繭子さんを中心に、多くの相談員の方々が奮闘され業務を開拓してこられました。その成果は前回の広報誌で前任者よりご紹介がございました。

3月までの11か月間分の相談内容をまとめたところ、「妊活、次子の妊娠のタイミング」「妊娠した(させた)かもしれない」「マスターベーションの方法がわからない」「包茎かもしれない」「更年期の悩み」「月経が急に止まった」など多くの悩みや相談がありました。さまざまな電話・メール・ライン・来所相談を受ける中で、相談員同士の情報共有や相談技術のスキルアップを図ってきています。

今年度は、県内9か所の保健所で養護教諭・助産師・保健師・保育士・栄養士などさまざまな方々へプレコンセプションケアの内容を深掘りしてお伝えしていく予定です。30か所の専門学校・大学への出前講座も予定しています。また、オンラインマンガ・動画も作成します。ホームページからご覧いただければ幸いです。



2025年度 助産師が伝える包括的性教育・いのちの教育 連続研修スタートしました

包括的性教育委員会 委員長 道園亜希

昨年度大盛況のうちに終えた包括的性教育研修、今年度も全10回の研修を開催します。現在第2回までの研修を終えましたが、皆さん第1回目から初対面とは思えないほどグループワークも大盛り上がり。ただ講義を聞いて終わりではなく、聞いて感じたことをアウトプットして他の参加者とシェアしてさらに学びを深める、そんな講義形式を私たちは大切にしています。これからまたさらに皆さんと学びを積み重ねていけることが楽しみでなりません。

また、昨年度認定講師登録をしてくださった32名は、順次現場での性教育見学に入り、講師デビューに向けて準備をしています。助産師会包括的性教育ホームページも完成し、企業や放課後デイサービス、市町村から包括的性教育の研修依頼が入り始めています。今後はプレコンセプションケアセンターに依頼がくる大学生、専門学校向けの講座も、認定講師の皆さんに担っていただく予定です。

いのちあるものの尊厳とリプロダクティブヘルス/ライツを根底にした包括的性教育を多くの人に届けていけるよう、委員会は認定講師とともに頑張っていきます。ワクワクしながら学べるこの研修にあなたも参加しませんか。お待ちしております！



「0歳からのオーケストラ」に参加しました

副会長 吉田 静

2025年4月20日、福岡アクロスにて開催された「ママとパパとベビーに贈る 0歳からのオーケストラ」に、福岡県助産師会として参加しました。コンサートは午前・午後の2回公演で、開場前から長蛇の列ができるほど大盛況でした。

会場ロビーでは、妊娠・出産に関するイラストや模型、性教育の絵本や書籍などを展示しました。コンサートの前後だけでなく、演奏中にも立ち寄ってくださり、特に絵本は小さなお子さまたちに大人気でした。コンサート中には、今年も佐藤会長が登場し、ユーモアたっぷりに、そして全身を使って語りかける姿は、まるで「歌のお姉さん」のようで、会場に笑顔が広がりました。

助産師による質問コーナーでは、妊婦さんや育児中のママからの質問にお答えし、妊婦体験ジャケットを着用したパパがその重さに驚く姿に、笑顔と笑い声が響きました。また、記念撮影を楽しむご家族の姿も多く見られました。

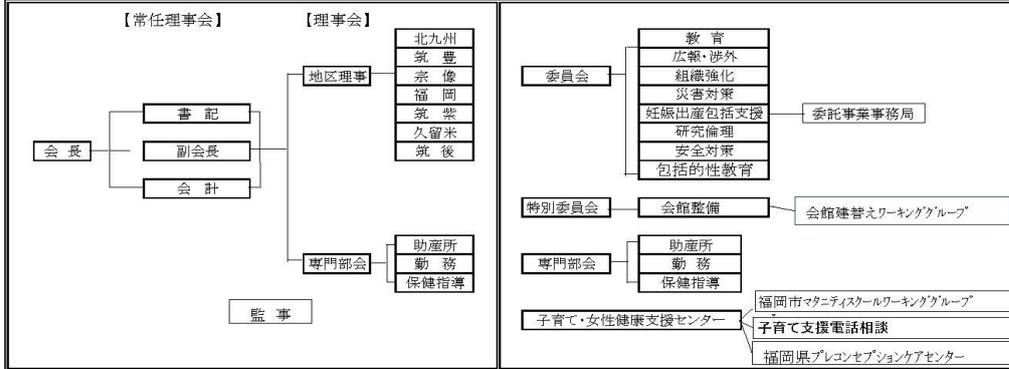
新生児人形を抱っこするお子さまの隣で、「1週間後に妹か弟が生まれるんですよ」と語ってくださったパパもいらっしゃいました。そのお子さまは「おむつも替えたい！」と積極的で、パパと一緒におむつ替えを体験。再び人形を抱きしめた際の笑顔には、頼もしさを感じました。今ごろは、新しいご家族を迎え、お兄ちゃん・お姉ちゃんとして活躍していることでしょう。

毎年多くの方にご来場いただき、「完売御礼」となる本イベントにぜひ来年も参加させていただきたいです。



2025年度 福岡県助産師会 組織図 役員・委員会一覧

福岡県助産師会・組織図



2025(令和7)年度 役員・委員会

1 常任理事・監事

役職	氏名(地区)	所属
会長	佐藤 香代 (福岡)	フリー
副会長	吉田 静 (北九州)	福岡県立大学
会計	山口 美津枝 (北九州)	北九州市立医療センター
書記	阿部 聖子 (宗像)	宗像市役所
監事	野中 清子 (北九州)	出張専門「okoko」助産院
	田中 啓子 (宗像)	愛和病院

2 地区理事

地区	氏名	所属	地区	氏名	所属
北九州	神崎 秀子	かんざき鍼灸院ひでこ助産院	福岡	福田 晴美	フクロウの助産院
筑豊	安河内 静子	福岡県立大学	筑紫	松藤 美由紀	つみき助産院
宗像	永松 美雪	日赤看護大学	久留米	加藤 陽子	久留米大学
福岡	福澤 雪子	フリー	筑後	上田 良恵	はるのひかり助産院

3 専門三部会長理事

部会	氏名(地区)	所属
助産所部会	田嶋 昌枝 (北九州)	(一社)北九州助産センター お産の家よつば
保健指導部会	松浦 栄梨子 (宗像)	宗像市役所
勤務助産師部会	村田 修子 (北九州)	北九州州医療センター

4 常任委員会

委員会	氏名	地区	所属	委員会	氏名	地区	所属
教育委員会 (委員定数6)	松藤 美由紀 ○*	筑 紫	つみき助産院	妊娠・出産包括 支援委員会 (委員定数6)	豊田 晴子 *	筑 紫	産前産後サポートセンター心ゆるり
	村田 修子 ○	北九州	北九州市立医療センター		高崎 望	筑 豊	助産院 笑望
	緒方 理佐	北九州	Salon Mam&Babyぽっかぽ		宮尾 久美子	福岡	mama'sケア みかた
	本村 比紗乃	北九州	お産の家よつば		松元 久美子	北九州	災害母子支援センターきずな
	道園 亜希	北九州	助産院 唯		吉田 静 ○	北九州	福岡県立大学
	松本 由美子	久留米	たのしまる助産院		吉田 静 ○	北九州	福岡県立大学
広報・渉外 委員会 (委員定数5)	安河内 静子 ○*	福岡	福岡県立大学	研究倫理 委員会 (委員定数5)	吉田 静 ○	北九州	福岡県立大学
	新 友子	北九州	福岡県立大学		永松 美雪 ○*	宗 像	日赤看護大学
	伊与田 あずさ	福岡	なご助産院		石田 麗子	北九州	勤務部会
	原武 範子 HP担当	久留米	フリー		福田 千鶴	筑 紫	保健指導部会
	阿部 聖子 HP担当	宗 像	宗像市役所		西角 駿	外 部	弁護士
災害対策 委員会 (委員定数8)	神崎 秀子 ○*	北九州	かんざき鍼灸院ひでこ助産院	包括的性教育 委員会 (委員定数12)	佐藤 香代 ○	福岡	フリー
	福田 晴美 ○	福岡	フクロウの助産院		道園 亜希 *	筑 豊	助産院 唯
	川野 史絵	北九州	町のさんぽさん		光橋 幸恵	北九州	陽かり助産院
	木藤 雅子	筑 豊	麻の葉助産院		大庭 瞳	福岡	まる助産院
	村尾 和美	筑 紫	中門市役所		嶋田 嗣子	福岡	ねこの手助産院
	光安 和恵	筑 紫	フリー		阿部 聖子 ○	宗 像	宗像市役所
師岡 妙子	久留米	久留米大学病院	河村 奈央子 ○	久留米	久留米大学病院		
組織強化 委員会 (委員定数5)	浦部 さくえ *	北九州	フリー	松藤 美由紀 ○	筑 紫	つみき助産院	
	早井 久美子 ○	宗 像	野ばら第二保育園	守 由起子	福岡	結心助産院	
	上田 良恵 ○	筑 後	はるのひかり助産院	大熊 陽子	福岡	純真看護大学	
	國武 麻利紗	筑 豊	須藤クリニック	安食 明代	福岡	ふくこ助産院	
安全対策委員会 医療事故調査 委員会	田嶋 昌枝	北九州	助産所部会	村田 愛	福岡	助産院 向日葵	
	松浦 栄梨子 *	宗 像	保健指導部会				
	村田 修子	北九州	勤務助産師部会				

5 特別委員会

部会	氏名	地区	所属
会館整備	佐藤 香代 *	吉田 静	フリー
	山口 美津枝	阿部 聖子	宗像市役所
会館建替 ワーキング グループ	佐藤 香代 吉田 静 *	山口 美津枝 阿部 聖子	福岡県立大学
	緒方 理佐 *	北九州	保健指導部会
	田嶋 昌枝 ○	北九州	助産所部会
	高井 佳世子	北九州	保健指導部会
	梶原 世津	福岡	勤務部会
	長谷川 まどか	福岡	勤務部会
	松竹 麻沙美	福岡	保健指導部会

6 子育て・女性健康支援センター

役職	氏名	地区	所属
統括責任者	佐藤 香代		会長
実務責任者	吉田 静		副会長
実務責任者補佐	木村 亜矢		宗像地区
構成員	末吉 友恵		北九州地区
	松本 由美子		久留米地区
	伊藤 陽子		福岡地区
	前田 智奈		北九州地区

7 ワーキンググループ

ワーキンググループ	氏名	地区	所属
福岡市マタニティスクール	福澤 雪子 *	福岡地区	福岡県立大学
	西岡 あゆみ	福岡地区	福岡県立大学
	高橋 よし恵	福岡地区	福岡県立大学
子育て支援 電話相談	阿部 聖子 ○	福岡地区	宗像市役所
	福澤 雪子 *	福岡地区	福岡県立大学
福岡県プレコセプションケアセンター	高木 裕子 *	福岡地区	福岡県立大学
	常任理事		

8 公益社団法人 日本助産師会 役員

・九州沖縄地区 理事 坂梨 京子 (熊本県)
 ・九州沖縄地区 勤務助産師部会長 村田 修子
 ・福岡県 代議員 佐藤 香代、田嶋 昌枝、松浦 栄梨子、村田 修子

私たちは、働く皆様を「快適な眠り」で支えます。

東洋羽毛について詳しくはこちらをご覧ください



東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

※オンラインセミナーの開催も承ります。

【お役に立てる主な研修】

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

※他、施設内研修などもご相談承ります（事前にお打ち合わせをお願いする事も可能です）

●セミナーに申し込みたいは、ご希望のセミナーの申し込みをこちらからお願いいたします。お問い合わせ先はこちらです。 <http://www.toyonaka.co.jp/seminar>



東洋羽毛九州販売株式会社 福岡営業所
〒812-0062 福岡県福岡市東区松島1-15-28 TEL 0120-104-557

mamo-hada だけの「0ゼロ添加」低刺激処方

肌への優しさを追求し続けることが私たちの最大のテーマです。

敏感肌スキンケアシリーズ



まも肌 ベビー泡ソープ 400mL / 198円(税別) 350mL (赤ちゃん専用)

まも肌 ベビーミルクークリーム 120g / 60g (赤ちゃん専用)

まも肌 ベビーUVエアークリーム 50g (赤ちゃん専用)

まも肌 トライアルセット

ベビー泡ソープ (30mL) + ベビーミルクークリーム (15g)

mamo-hada 「0ゼロ添加」低刺激処方

より安心してお使い頂くために

まも肌は、外国専門機関で複数のテストを実施しています。

- 西 肌刺激試験(アレルギーテスト)済み
- 西 敏感肌対象パッチテスト済み
- 西 スティンギングテスト済み
- 西 皮膚科医監修による乳児対象使用テスト済み
- 西 アトピー素因の方対象パッチテスト済み

※すべての方にアレルギーが起らないというわけではありません。

日本免疫学研は、認定NPO法人アトピー地球の子ネットワークの活動を応援しています

【製造販売元】株式会社日本免疫学研
【商品に関するお問い合わせ】株式会社未来 TEL 03-5148-1007

ママと赤ちゃんのコンビニエンス

●● 産科用品の自動販売機 ●●

院内サービスショップとして24時間いつでもご利用いただけます。

GLORY
光明販売機 AE-20V

- 1台で90品目販売、豊富な品揃えができます。
- 販売価格は5,000円まで。もちろん、千円紙幣も使えます。
- 売上集計もワンタッチで。ジャーナル印字も行えます。

陳列コラムを回転させながら商品が選べます

↓

投入金額以内の陳列コラムの扉を1つだけ開けて商品を取り出せます



外形寸法: (W×D×H)
800×685×1830mm・重量150kg

企画・発売元 **SEBE** セベ産科用品株式会社
〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4丁目11-11 TEL (092)472-4316

産褥社 (胎盤処理)

〒811-1313
福岡県福岡市南区日佐3丁目
34-16

TEL : 092-581-6588

代表 : 村上 士朗



ホームページ会員登録のお願い

会員登録がお済みでない会員におかれましては、登録をお願いいたします！

手順は、【福岡県助産師会 HP】⇒【助産師の方へ】⇒【会員登録について】⇒【会員登録フォーム】に必須事項の入力となります。

これまで日本助産師会事務局から福岡県助産師会会員の皆様への情報提供手段として、地区理事や各部会長を通して伝達しておりましたが、2022年9月より福岡県助産師会ホームページ内【会員ページ】に掲載することになりました。会員ページにログインされますと、観覧制限しているページを見ることができます。

会員募集

一般社団法人 福岡県助産師会では、会員を募集しております！！

ご友人や職場の方をお誘いし、一緒に活動してみませんか？

入会をご希望される方は、下記 QR コードより福岡県助産師会ホームページにアクセスし、

【助産師の方へ】⇒【入会案内のページ】にお入りください。

または、下記担当者への連絡をお願いいたします。



【福岡県助産師会 会計 山口美津枝】

住所：〒807-1134

北九州市八幡西区茶屋の原 4 丁目 1-12

電話：090-9607-3331

メールアドレス：3enyanko@gmail.com

おひとりでも多くの皆様の入会を心よりお待ちしております。

【編集後記】

今年度1回目のニュースレターです。助産師会の活発な活動をご紹介できた号となりました。今年度も会員の皆様の活動を発信し共有できるツールになればと思っています。是非 HP もご覧ください。

広報・渉外委員 安河内・新・原武・阿部・伊与田

一般社団法人 福岡県助産師会 ニュースレター 第 88 号 2025 年 7 月
発行人 一般社団法人 福岡県助産師会 会長 佐藤 香代

〒810-0014 福岡県福岡市中央区平尾 1-3-41

電話・FAX 092-521-2025 <https://jyosanshi.net>

